

保護者の皆さま

川崎高等学校  
校長 平松 和夫

### 学校再開時の新型コロナウイルス感染防止対策

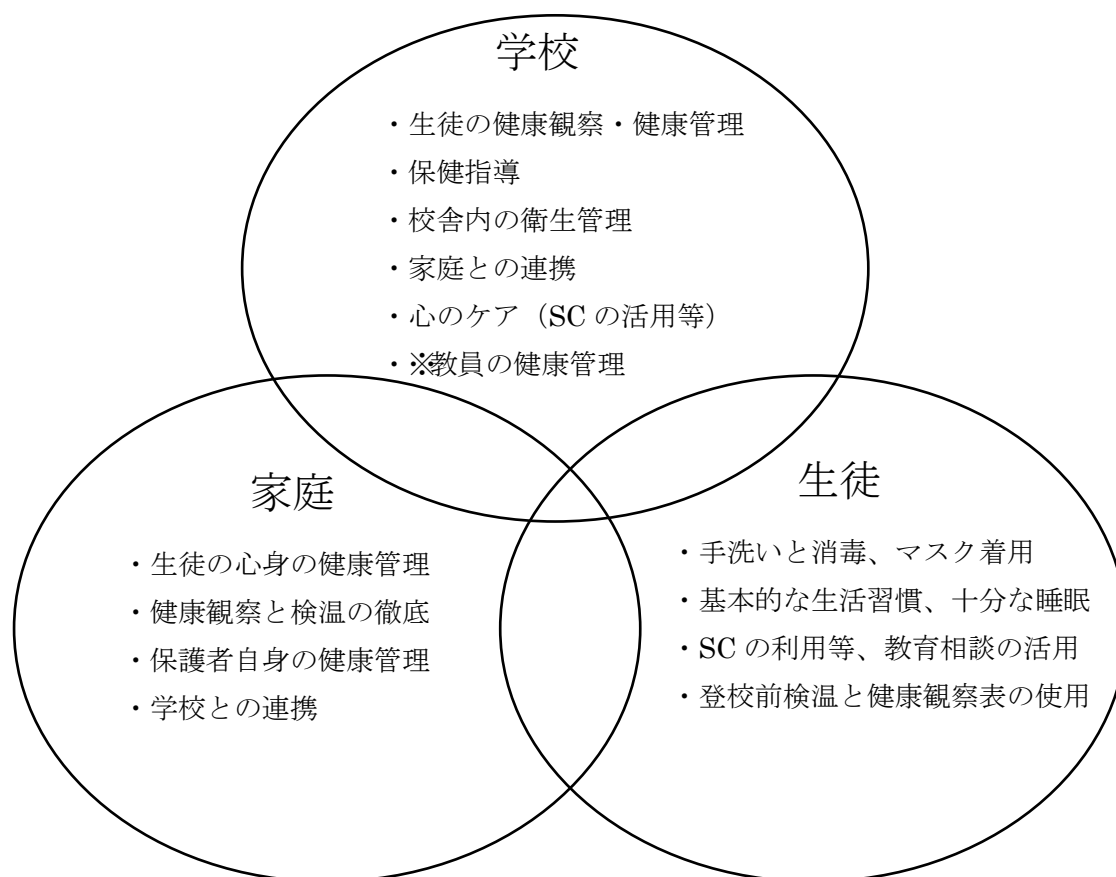
日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、6月1日（月）から学校再開といたしますが、〈6月1日（月）～6月5日（金）〉の第1週は、準備期間の登校となり、各年次ガイダンスを実施いたします。

そこで、安心して学校生活を送るために、保健・健康管理の観点から、改めて感染予防について正しく理解し、学校と家庭でそれぞれができることを確実に実施していただくことが鍵となります。

また、この機会に『自分とみんなの健康を守る意識』を高める指導もしていきたいと思っております。

何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



- 前日、当日の検温が37.5℃以上の場合は登校させないでください。
- 今後毎日持参するもの  
マスク・健康観察表
- 今後、用意して欲しいもの  
ハンカチ・ティッシュ・マスクを外した時に入れるビニール袋（ジップロック等）
- 水筒（熱中症対策）
- 第2週〈6月8日（月）〉から分散登校による授業が始まります。6月5日（金）に新しい資料を掲載予定です。
- 具体例は、次ページ以降、別紙1（具体的対策）、別紙2（新しい生活様式の実践例）をご参照ください。

## 別紙1 具体的対策

### ☆1

1. 手洗い、消毒、換気、マスク着用の徹底により、感染防止を図る。
2. 密閉、密集、密接を避ける

<p>① 登校前</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・検温</li><li>・健康観察票の記入</li><li>・<u>マスクの着用</u></li></ul>	<p>② 登校</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・手洗い</li><li>・<u>正面玄関の一ヶ所</u>とする(健康状態確認のため)</li></ul>	<p>③ LHR (ガイダンス)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・健康観察票のチェック</li><li>・今後の予定の確認</li></ul>	<p>④ 下校</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・速やかな下校</li><li>・帰宅後の手洗い</li></ul>
---	---	--	--

### 詳細 等

#### ① 登校前

- ・前日と当日に37.5℃以上の熱がある場合は登校せず、静養してください。また、学校にご連絡ください。その場合は欠席扱いにはなりません。

#### ② 登校

- ・教室に入る際の入り口は、正面玄関のみの1ヶ所とし、検温していない生徒は申し出る。
- ・教室入口にある消毒液で消毒して入室する。
- ・教室に入室する際は、ドアや窓には触れないでください。(開閉等は職員が行います)

#### ③ LHR

- ・ドアや窓は開けたままにし、換気を行う。

#### ④ 下校

- ・集団で下校しないように心掛ける。

#### ⑤ その他

- ・登校後に体調を崩した場合は、無理をせず速やかに申し出、下校する。(保健室で休むことはできません)
- ・保健室はこの期間、ケガの対応のみとする。上記の通り、保健室は使用できませんが、やむを得ない場合は、中庭側の入口から声を掛けて入室せずに待機してください。

※ マスクは1枚、ガーゼマスクをLHRにて配付いたします。

※ 手指消毒液に入っている成分が身体に合わない場合は、使用を控え、こまめに手洗いをしてください。

※ 感染防止用具の着用は可能です。

《新型コロナウイルス 感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス 感染症対策の状況分析・提言」  
(2020年5月4日)》

○感染拡大を予防する新しい生活様式について、次のように示されている。

## 「新しい生活様式」の実践例

### (1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m(最低1m)** 空ける。
- 遊びにいくな**ら屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話を**する際は、可能な限り真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話を**するときは、症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったら**まず手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**(手指消毒薬の使用も可)

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

### (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒**     咳エチケットの徹底     こまめに換気
- 身体的距離の確保     「**3密**」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

#### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

#### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

#### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

#### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

#### 冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない